

星北学園（矢中町）に備品を寄贈

水清建設 河川工事に協力と感謝

矢中町西徳田の水清建設（水本孝代表取締役）は同町北矢幅の星北学園（田中耕之助校長、生徒31人）に備品を寄贈した。2月28日に贈呈式が同校で行われた。水清建設土木部の守屋慎課長が、田中

校長へ目録を手渡した。

水清建設では、学園の近くを流れる岩崎川の河川改修工事を行っており、今回の寄贈はその縁からだという。

寄贈された備品は、

学園から要望のあった折り畳みテーブル2脚、スリッパ30組、パ

イプ椅子20脚。

守屋課長は「工事ではご迷惑をおかけしたのでお返しになればと、必要な物をお尋ねして用意させてもらっ

た。有効活用していたければ」と目録を手渡した。

田中校長は「工事の際にも通学路についてなど丁寧な説明をいただいた。昨年の2月に校名を変更したので、新しい校名の印刷されたスリッパなどは特に助かる。生徒数も増えているので、より良い環境で学べるよう活用させていたたく」と感謝を述べた。



寄贈した備品を前に守屋課長から目録を受け取る田中校長（左）